

# 第11回定期総会



海老名災害ボランティアネットワーク

<http://www.ebina-saibora.net>

日 時／平成24年4月21日（土）PM2：00より

会 場／海老名市総合福祉会館 第1・2会議室

## 平成23年度事業報告

期間:平成23年4月1日～平成24年3月31日

月	日	内 容	会 場	参加人員
	3	臨時地域ネット会議の開催	かながわ県民サポートセンター	1
	5・9	避難者対応ボランティア説明会 登録者214名	海老名市総合福祉会館	241(内13)
	9～10	第1回「思い出探し隊」	大船渡	28(内3)
4	16	第10回総会	海老名市付属棟	25
	21	ネットワークだより16号印刷	社会福祉協議会	4
	23	いーえびなねっと総会	えびな市民活動サポートセンター	1
	23～24	第2回「思い出探し隊」	大船渡・陸前高田	27(内2)
	6・13・20・27	東日本大震災街頭募金に参加	海老名駅前・ペDESTリアンデッキ	11
	29～1	第3回「思い出探し隊」	大船渡・陸前高田・住田	31(内2)
5	1	ネットワークだより16号発行	自治会回覧	—
	7～9	第4回「思い出探し隊」	大船渡・陸前高田	38(内5)
6	5	海老名市災害救援ボラバスパック 説明会	市総合福祉会館	33(内9)
	10～12	海老名市災害救援ボラバスパック 第1クール	釜石市	35(内7)
	17	福祉教室	有鹿小学校5年生・6年生	3
	17～19	海老名市災害救援ボラバスパック 第2クール	釜石市	30(内2)
	24～26	海老名市災害救援ボラバスパック 第3クール	釜石市	30(内5)
7	2	神奈川災害ボランティアネットワーク総会	かながわ県民サポートセンター	4
	8	福祉教室	有馬小学校	2
	12	サマースクール勉強会	えびな市民活動サポートセンター	6
	14	福祉教室	杉本小学校	3
	21・22	サマースクール(杉本小18名、社家小22名)	杉本、社家小学校	10
	24	えびな市民まつり	運動公園	9
	25・27	サマースクール(大谷小19名、海老名小18名)	大谷、海老名小学校	19
8	8～9	平成23年7月新潟・福島豪雨災害ボラバス	新潟県阿賀町	28(内2)
9	3	いーえびなねっと主催講演会「介護保険あれこれ」	えびな市民活動サポートセンター	1
	4	県市合同総合防災訓練	大井町	3
	10	海老名発大榎町行きボラバス説明会	市付属棟	33(内8)
	16～19	海老名発大榎町行きボラバス	岩手県大榎町	38(内8)
10	2	中新田自治会防災訓練	中新田小学校	11
	9	H23年度中央・国分・勝瀬・望地地区総合防災訓練	海老名中学校	9
	22	帰宅困難者対応訓練(河原口自治会館)担当	相模大野→河原口自治会館→厚木中央公園	7
	23	えびな安全・安心フェスティバル	海老名市役所	9
	24	えびな安全・安心フェスティバル	海老名市役所	9
	25	ネットワークだより17号印刷	社会福祉協議会	5
11	1	ネットワークだより17号発行	自治会回覧	—
	11	養成講座(初級)内容打合せ	えびな市民活動サポートセンター	6
	18	自分探し・仲間作り相談会説明会	えびな市民活動サポートセンター	1
	26・27	養成講座(初級)	海老名消防会議室	21(内6)
12	1	神奈川災害ボランティアネットワーク NPO発起人会・総会	かながわ県民サポートセンター	1
	3	「海老名市心のバリアフリー」	文化会館(大ホール)	3
	14	自分探し相談会	中央公民館	5
1	8	海老名市消防出初式	海老名市役所西側催事広場	1
	16～22	防災・ボランティア週間展示	市役所エントランスホール	1
	21・22	防災ギャザリング	横浜市沢渡公園・防災会館	2
	28	防災講演	市文化会館	14
2	2	H23年度県央地域帰宅困難者対策訓練	大和市	9
	6	サポセンフェスタ 説明会	えびな市民活動サポートセンター	2
	19	神奈川金太郎ハウス報告会	あやせ災ボラ	2
	25	会員勉強会(ボランティアセンター運営マニュアル)	えびな市民活動サポートセンター	16(内13)
3	2・3	サポセンフェスタ`12(2日は準備)	えびな市民活動サポートセンター	9
	3～4	第6回静岡県県上訓練	静岡市民文化会館	1
	12	藤沢市避難者交流会反省会	藤沢市役所	1
	5～13	東日本大震災救援活動報告展	市役所エントランスホール	—
	13	海老名市保育士研修会 危機管理研修	海老名市役所 付属棟	1
	18	県央・海老名 交流会(福島からの避難者対象)	海老名市役所 付属棟	10
	19	NPO 神奈川災害ボランティアネットワーク第1回理事会	かながわ県民活動サポートセンター	1
	22	大型防災倉庫見学	上星小学校	6
	22	市避難所運営訓練(市職員 避難所担当者)	中新田コミュニティーセンター	1

## 上記以外

海老名災害ボランティアネットワーク関係

定例会 12回:4/8 5/13 6/8 7/8 8/12 9/9 10/14 11/11 12/9 H24.1/13 2/10 3/9

市・社協・災ボラ会議 10回:4/19 5/17 6/14 7/12 9/6 10/12 12/14 1/30 2/13 3/5

防災・ボランティア週間(10年の歩み)部会:5/16 6/1 7/15 8/25 9/26 10/25

海老名発東日本大震災救援活動報告展打合せ:2/29 3/2

その他所属団体関連会議(いーえびなねっと・生きがい塾・サポセンフェスタ実行委員会) 12回

イオン 黄色レシートキャンペーン・24時間TV 13回

(4/10 5/10 6/11 7/11 8/11・21 9/11 10/11 11/11 12/11 1/11 2/11 3/11)

神奈川災害ボランティアネットワーク関係

事務局会議・運営会議 12回:4/18 5/6 5/16・30 6/3・12 7/26 8/8 16 9/19 10/17 11/21 12/19 1/16 2/20

その他会議(事務打合せ・ギャザリング・NPO小委員会) 8回:4/3・13, 5/11, 6/8, 8/29, 9/19・29, 10/17

(第2号議案)

# 平成23年度 海老名災害ボランティアネットワーク収支決算書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(収入の部)

(単位：円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	増減額 (B-A△減)	備考
1 会費収入	102,000	126,000	24,000	
(個人会員)	70,000	84,000	14,000	1,000×84 口
(賛助会員)	20,000	30,000	10,000	1,000×30 口
(団体会員)	12,000	12,000	0	1,000×12 口
2 事業収入	0	30,000	30,000	福祉教室
3 寄付収入	20,000	12,400	△ 7,600	黄色いレシートキャンペーン
	0	71,000	71,000	※1 災害救援活動費として特別会計へ
4 雑収入	2,500	8,000	5,500	
5 前年度繰越金	86,124	86,124	0	
6 特別会計へ	0	△ 71,000	0	※1 災害救援活動費として特別会計へ
合計	210,624	262,524	51,900	

※1 神奈川デジタルネットワーク:5万円 演劇鑑賞会:2.1万円  
特別会計 災害救援活動費として特別会計に繰り入れ

(支出の部)

科目	予算額(A)	決算額(B)	増減額 (A-B△減)	備考
1 事業費	100,000	83,599	16,401	ネットワークだより、親子防災塾
2 通信費	5,000	1,600	3,400	はがき、切手
3 事務費	10,000	10,385	△ 385	事務用品、コピー代
4 会議費	1,000	0	1,000	
5 会費	30,000	23,000	7,000	県災ボラ、いーえびなねっと、社協他
6 広報費	5,500	14,600	△ 9,100	ホームページ
7 予備費	9,124	1,160	7,964	
合計	160,624	134,344	26,280	

収入額 - 支出額 = 次年度繰越金 (単位：円)  
262,524 - 134,344 = 128,180

特別会計

科目	23年度収入	支出	繰越金	備考
災害救援活動費	71,000	11,000	60,000	ボランティアバス補助 1,000円×11人

会計 水本 晶子  印



会計監査報告

代表 橋本 賢司 殿

平成23年度(平成23年4月1日より平成24年3月31日まで)の  
海老名災害ボランティアネットワーク会計について、監査結果を下記の通り報告します。

平成24年4月 13日 関係帳簿、領収書等の監査の結果相違ないことを認めます。

会計監査  
会計監査

飯田 寛  印  
野本 晶子  印

(第3号議案)

## 規約一部改正 (案)

### 現行

#### (役員)

第6条 ネットワークに次の役員を置く。

- |     |         |     |
|-----|---------|-----|
| (1) | 代 表     | 1名  |
| (2) | 副 代 表   | 3名  |
| (3) | 会 計     | 2名  |
| (4) | 会 計 監 査 | 2名  |
| (5) | 事 務 局   | 若干名 |

#### (顧問)

第9条 ネットワークに顧問1名をおくことができる。

### 改正 (案)

#### (役員)

第6条 ネットワークに次の役員を置く。

- |     |         |     |
|-----|---------|-----|
| (1) | 代 表     | 1名  |
| (2) | 副 代 表   | 2名  |
| (3) | 会 計     | 2名  |
| (4) | 会 計 監 査 | 2名  |
| (5) | 事 務 局   | 若干名 |

#### (顧問)

第9条 ネットワークに顧問若干名をおくことができる。

(附則) に追加

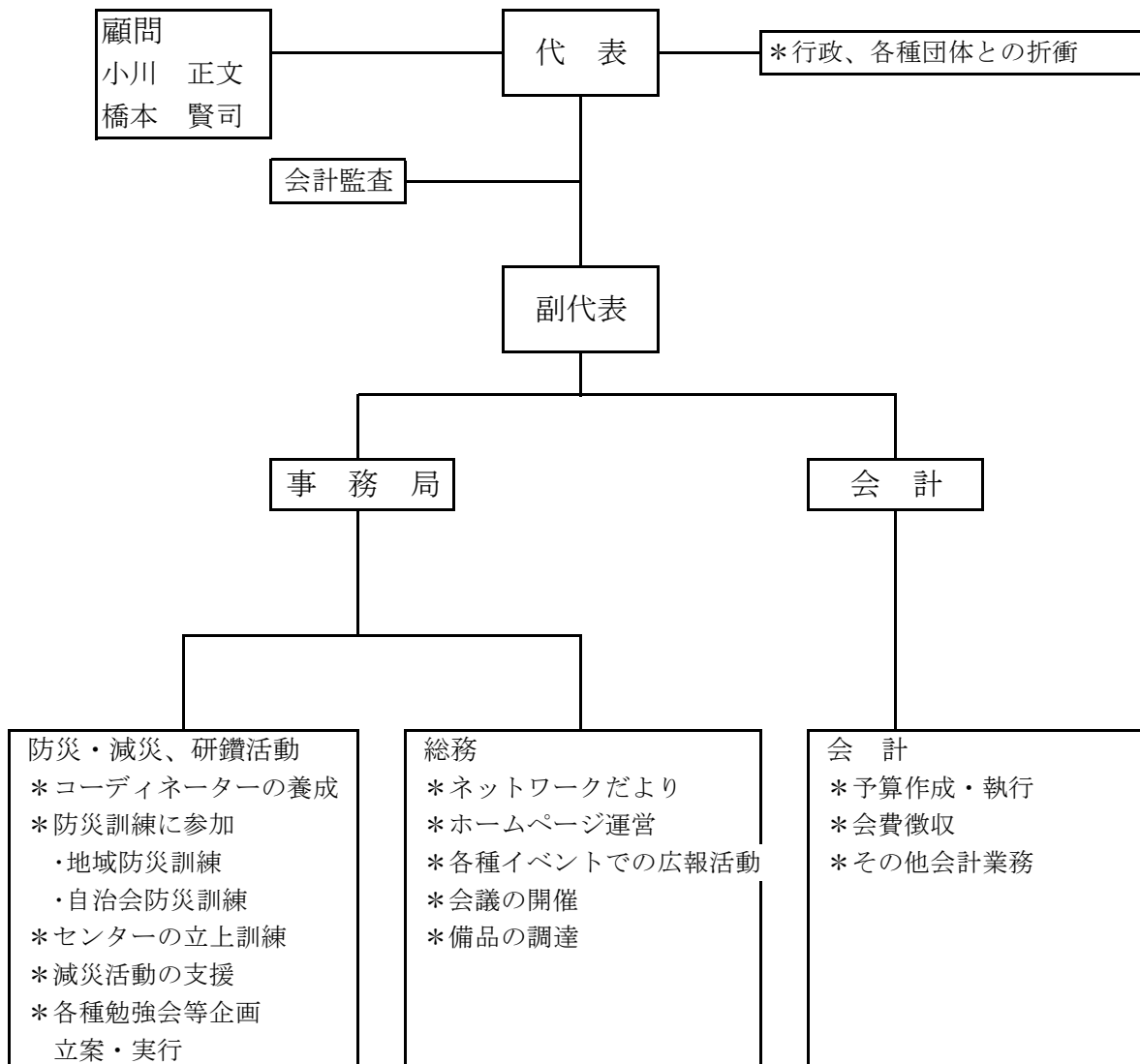
改正 この規約は2012年(平成24年)4月21日から施行する。

(第4号議案)

## 平成24年度役員（案）

代表	青木 仁
副代表	松本 愛子 野中 義彦
会計	水本 晶子 野本 みな子
事務局	江間 奉生 三宅 良子 石橋 友晴 田中 恵子 福田 博 松尾 忠
会計監査	茂木 陽子 永山 八郎

(組織)



- ※役員会 必要に応じて開催
- ※定例会 ネットワークの運営に関わる会議 毎月開催
- ※専門部会 必要に応じて開催

## 平成24年度事業計画（案）

昨年は東日本大震災という未曾有の大規模災害が発生し、災害時における災害救援ボランティアコーディネーターの活動や、災害に備える地域社会の防災・減災活動が重要性を増してきています。

海老名災害ボランティアネットワークは、自らの技術研鑽に努めつつ、コーディネーターの育成、ならびに、コーディネーターとしての活動組織を構築するとともに、災害救援活動や減災活動に必要と認められる団体やボランティア及び、海老名市、海老名市社会福祉協議会等の行政等諸機関との連携を密にし、災害時における円滑な救援活動や、平時から防災・減災活動に役立てるため、次の事業を推進します。

(平成24年4月～平成25年3月)

事業	内容
1. 災害発生時のネットワークの活動拠点 ならびに活動組織等の体制の整備	<ul style="list-style-type: none"><li>・災害救援ボランティアセンター組織体制の整備</li><li>・災害救援ボランティアセンターマニュアルの充実</li></ul>
2. 災害発生時を想定した各種模擬訓練	<ul style="list-style-type: none"><li>・県市合同防災訓練、地域防災訓練に参加</li><li>・自治会防災訓練に参加</li><li>・災害救援に関する各種シミュレーション訓練</li></ul>
3. 必要と認められる各種講習会等の開催	<ul style="list-style-type: none"><li>・災害救援ボランティアコーディネーター養成講座の開催</li><li>・災害救援ボランティアセンター設営訓練</li></ul>
4. 各種団体ならびに行政等諸機関との 情報交換・交流等への取り組み	<ul style="list-style-type: none"><li>・海老名市、海老名社協、災ボラによる会議の継続（月1回）</li><li>・県災害ボランティアネットワークと連携した被災者支援活動</li><li>・座間・綾瀬などの近隣災害ボランティアネットワークとの連携</li><li>・市民活動団体登録とその活動団体への参加</li><li>・自治会連絡協議会との連携協力</li></ul>
5. 広報、啓発活動	<ul style="list-style-type: none"><li>・機関紙「ネットワークだより」発行（年2回）</li><li>・ホームページによる情報提供</li><li>・「市民まつり」「安全・安心フェスティバル」「サポセンフェスタ」 など海老名市及び関係団体主催イベント会場における啓発活動</li><li>・「えびなっ子サマースクール」に参加(小学生への啓発活動)</li><li>・「防災とボランティア週間」への取り組み</li></ul>
6. その他目的達成のため必要と認められ る事項	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域防災マップ検証</li><li>・救急救命ノウハウ研鑽</li></ul>

\*規約で定められた事項として

総会、役員会（随時）、定例会、専門部会（必要に応じて）の開催。

## 平成24年度 海老名災害ボランティアネットワーク予算(案)

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

## (収入の部)

(単位 : 円)

科 目	24年度予算案	前年度予算	増減額(△減)	備 考
1 会費収入	117,000	102,000	15,000	
(個人会員)	85,000	70,000	15,000	1,000×85 口
(賛助会員)	20,000	20,000	0	1,000×20 口
(団体会員)	12,000	12,000	0	1,000×12 口
2 事業収入	10,000	0	10,000	
3 寄付収入	30,000	20,000	10,000	イオン黄色いレシート
4 雑収入	2,500	2,500	0	炊飯袋
5 前年度繰越金	128,180	86,124	42,056	
合 計	287,680	210,624	77,056	

## (支出の部)

科 目	24年度予算案	前年度予算	増減額(△減)	備 考
1 事業費	100,000	100,000	0	各種講座・マニュアル整備
2 通信費	20,000	5,000	15,000	切手、葉書他
3 事務費	20,000	10,000	10,000	コピー代、事務用品等
4 会議費	30,000	1,000	29,000	会場費
5 会 費	30,000	30,000	0	県災ボラ、いーえびなねっと他
6 広報費	50,000	5,500	44,500	ホームページ、および各種印刷費
7 交通費	20,000	0	20,000	各種会議などへの参加
8 予備費	17,680	9,124	8,556	
合 計	287,680	160,624	127,056	

## 特別会計

科 目	24年度予算案	前年度予算	増減額(△減)	備 考
災害救援活動費	60,000	50,000	10,000	前年度繰越金
合 計	60,000	50,000	10,000	

## 海老名災害ボランティアネットワーク備品一覧表

平成24年3月31日

No	品名	数量	単位	保管場所	備考
1	アマチュア無線用トランシーバー	1	台	サポセン備蓄庫	寄贈
2	同上用八木アンテナ	1	台	〃	〃
3	同上用モバイルアンテナ	1	台	〃	〃
4	同上用アンテナローテーター	1	台	〃	〃
5	同上用アンテナケーブル	2	本	〃	〃
6	同上用アンテナケーブル切替器	1	台	〃	〃
7	同上用安定化電源	1	台	〃	〃
8	特定小電力トランシーバー	7	台	〃	EDVN購入
9	放送用PAアンプ	1	台	〃	寄贈
10	コーン型スピーカー	2	台	〃	〃
11	卓上マイク	1	台	〃	〃
12	ボーカルマイク	1	台	〃	〃
13	ボーカルマイク	1	台	〃	〃
14	ワイヤレスマイク	1	台	〃	〃
15	オーディオステレオアンプ	1	台	〃	寄贈
16	同上用スピーカー	1	台	〃	〃
17	液晶プロジェクター	1	台	〃	〃
18	同上用スクリーン	1	台	〃	〃
19	同上用コード	1	式	〃	〃
20	マイクミキシング装置	1	台	〃	〃
21	ポリバケツ	4	個	交番前倉庫	EDVN購入
22	ブルーシート	5	枚	サポセン備蓄庫	〃
23	寝袋	80	個	〃	海老名市より
24	白ビニールゼッケン	20	着	〃	海老名市より
25	白ビニール腕章	18	枚	〃	海老名市より
26	メッシュオレンジゼッケン	75	着	〃	海老名市より
27	メッシュオレンジゼッケン	10	着	〃	EDVN購入
28	のぼり旗	5	本	〃	EDVN購入
29	プラスチックボックス	2	個	〃	震災事業より
30	延長コードリール	1	個	〃	〃
31	延長コード	3	個	〃	〃
32	看板	2	基	交番前倉庫	〃
33	アスバックシート	62	枚	サポセン備蓄庫	海老名市より
34	折りたたみリヤカー	1	基	交番前倉庫	H20年度海老名市より
35	三方幕(2間×3間)	2	式	サポセン備蓄庫	H20年度海老名市より
36	ハンドマイク(軽量&防水)	2	基	〃	H20年度海老名市より
37	災害時車用マグネットシート	9	枚	(1台3枚使用) 〃	H20年度海老名市より
38	テント(3mx6m)	2	式		H21・22年度海老名市より
39	同上四方幕	2	式		H21・22年度海老名市より
40	特定小電力トランシーバー	4	台	〃	寄贈(H23)
41	ヘルメット	17	個	〃	H23年度海老名市より
42	プラスチックボックス(パルックコンテナBL-22)	6	個	サポセン備蓄庫	EDVN購入(H22・23)